

第七十三回実朝忌俳句大会特選句

一般投句の部

令和三年三月吉日

選者	作品	住所	氏名
星野 椿	海鳴りは祈りに近し実朝忌	厚木市	北村 純一
々	実朝忌比企一族の妙本寺	大和市	保田 昌男
々	悠久の由比の波音実朝忌	横浜市	原 和三
松尾 隆信	この年は身も世も多難札納	大阪府	瀬野 浩
々	さへづりの谷戸から谷戸へ実朝忌	川崎市	百田登起枝
々	雛の客定家実朝虚子立子	横浜市	加藤 文男
宮坂 静生	しづかなる海おそろしき実朝忌	横浜市	竹澤 聡
々	右府の忌や思ひ遙けし宋の国	藤沢市	由田 欣一
々	実朝忌この青空の揺るぎなし	埼玉県	須田美津子
山川 幸子	昇る日へ波立ち上がる実朝忌	東京都	大久保さく子
々	鎌倉の海を見に來し受験の子	横浜市	山崎 妙子
々	春動く鎌倉五山実朝忌	横浜市	飯原 礼子